

【新旧対照表】

仕様書（別紙1）2 ページ目

【変更前】

3 リニューアル方針

(1) 道路利用者に道路規制情報等の緊急情報を迅速に提供できること

- ① 道路規制情報や災害情報など緊急性の高い情報は、ホームページ上の目立つ場所に掲載し、見やすく、迅速に提供できること。

(2) 閲覧者に配慮したアクセシビリティやユーザビリティを確保すること

- ① 閲覧者が、必要とする情報にストレスなく速やかに到達でき、必要とする情報が十分に得られること。
 ② 画像や動画、イラスト、マップ等を効果的に使用し、視覚に訴えるものであること。
 ③ アクセシビリティに配慮し、視力や色覚の弱い方でも利用しやすいこと。
 ④ パソコンやスマートフォン、タブレットといった多様なデバイスから最適な表示が可能であること。

(3) 一ツ葉有料道路の魅力を発信し、利用促進に資すること

- ① 動画やSNS、360°カメラ等を活用し、一ツ葉有料道路のもつ魅力（利便性、快適性、定時性、景観のよさ等）を効果的に伝えるデザインやコンテンツがあること。
 ② 一ツ葉有料道路や附帯施設等について画像や動画、イラスト等を使って効果的に、情報を十分に伝えられること。
 ③ 観光客にとって、知りたい観光情報や交通情報に容易にアクセスできる等の利便性があること。
 ④ ホームページ上でフォトコンテストなどの企画を実施できること。
 ⑤ 回数券及び別納券の情報を効果的に発信し、利用促進に資すること。

(4) 職員自身によるタイムリーな情報発信ができる仕組みを備えること

- ① 道路公社職員がコンテンツの作成・更新を容易にできること。
 ② SNS等、他の媒体やツールとの容易な連携ができること。

4 委託業務の内容

(1) 対象ホームページ

- ・宮崎県道路公社ホームページ (<http://www.miyazaki-dk.or.jp/>配下のページ)
 - ・リニューアル方針に基づき、必要に応じてページを追加・削除すること。
 - ・宮崎県県土整備部二公社入札情報サービス (<http://www.miyazaki-dk.or.jp/nyuusatsu/user/info.php>) (以下「入札情報サービス」という。)
- ※ 原則リニューアルせずにデータ移行し、新ホームページの運用開始後にも継続して利用できるようにすること。

(2) 業務範囲

- ① 現行サイトの問題・弱点の抽出と改善策の提案

【変更後】

3 リニューアル方針

(1) 道路利用者に道路規制情報等の緊急情報を迅速に提供できること

- ① 道路規制情報や災害情報など緊急性の高い情報は、ホームページ上の目立つ場所に掲載し、見やすく、迅速に提供できること。

(2) 閲覧者に配慮したアクセシビリティやユーザビリティを確保すること

- ① 閲覧者が、必要とする情報にストレスなく速やかに到達でき、必要とする情報が十分に得られること。
 ② 画像や動画、イラスト、マップ等を効果的に使用し、視覚に訴えるものであること。
 ③ アクセシビリティに配慮し、視力や色覚の弱い方でも利用しやすいこと。
 ④ パソコンやスマートフォン、タブレットといった多様なデバイスから最適な表示が可能であること。

(3) 一ツ葉有料道路の魅力を発信し、利用促進に資すること

- ① 動画やSNS、360°カメラ等を活用し、一ツ葉有料道路のもつ魅力（利便性、快適性、定時性、景観のよさ等）を効果的に伝えるデザインやコンテンツがあること。
 ② 一ツ葉有料道路や附帯施設等について画像や動画、イラスト等を使って効果的に、情報を十分に伝えられること。
 ③ 観光客にとって、知りたい観光情報や交通情報に容易にアクセスできる等の利便性があること。
 ④ ホームページ上でフォトコンテストなどの企画を実施できること。
 ⑤ 回数券及び別納券の情報を効果的に発信し、利用促進に資すること。

(4) 職員自身によるタイムリーな情報発信ができる仕組みを備えること

- ① 道路公社職員がコンテンツの作成・更新を容易にできること。
 ② SNS等、他の媒体やツールとの容易な連携ができること。

4 委託業務の内容

(1) 対象ホームページ

- ・宮崎県道路公社ホームページ (<http://www.miyazaki-dk.or.jp/>配下のページ)
- ・リニューアル方針に基づき、必要に応じてページを追加・削除すること。

(2) 業務範囲

- ① 現行サイトの問題・弱点の抽出と改善策の提案
- ・現行サイトの分析や既存コンテンツの見直し
 - ・改善策と新たなコンテンツや機能の追加の提案
- ② ホームページリニューアル
- ・道路公社ホームページのデザイン開発

【新旧対照表】

仕様書（別紙1）3 ページ目

【変更前】

- ・ 現行サイトの分析や既存コンテンツの見直し
- ・ 改善策と新たなコンテンツや機能の追加の提案
- ② ホームページリニューアル
 - ・ 道路公社ホームページのデザイン開発
 - ・ ページテンプレートや素材等の作成
 - ・ コンテンツの作成
 - ・ サイト設計の提案と実装
 - ・ データ（入札情報サービスページも含む）の移行及び移行状態の確認
- ③ CMS等システム構築業務
 - ・ CMS及びサーバーの導入・構築
 - ・ CMS操作研修の実施
 - ・ CMS操作マニュアルの作成
- ④ 運用保守業務
 - ・ 新システム運用保守業務
 - ・ 運用支援業務（緊急時を含む問合せ対応、操作マニュアルの改訂等）
 - ・ システムの更新・修正
 - ・ 必要なセキュリティ対策の実施
- ⑤ その他ホームページリニューアルにおいて必要となる業務

(3) 期間

- ① ホームページリニューアル及びCMS構築期間
契約締結の日から90日間
- ② 運用保守期間
①の業務完了後から60か月間
※ 運用保守業務については、リニューアル等業務とは別契約とする。

5 満たすべき要件

(1) ホームページリニューアル要件

- ① 道路利用者に道路規制情報等の緊急情報を迅速に提供できること
 - ・ 道路規制情報や災害情報など緊急性の高い情報は、トップページの一目で分かる場所に掲載し、簡潔で見やすいこと。
 - ・ 緊急情報を迅速に（1時間以内に）掲載できること。
- ② 閲覧者に配慮したアクセシビリティやユーザビリティを確保すること
 - ・ 現行のコーポレートサイトの形式ではなく、一ツ葉有料道路を主としたサイトになるようなサイト構成とすること。
 - ・ 道路利用者や観光客、事業者など、様々な立場や目的を有する閲覧者にとっても使いやすいサイト設計にすること。
 - ・ FAQにより閲覧者が不明な点を解消できる機能があること。

【変更後】

- ・ ページテンプレートや素材等の作成
- ・ コンテンツの作成
- ・ サイト設計の提案と実装
- ・ データの移行及び移行状態の確認
- ③ CMS等システム構築業務
 - ・ CMS及びサーバーの導入・構築
 - ・ CMS操作研修の実施
 - ・ CMS操作マニュアルの作成
- ④ 運用保守業務
 - ・ 新システム運用保守業務
 - ・ 運用支援業務（緊急時を含む問合せ対応、操作マニュアルの改訂等）
 - ・ システムの更新・修正
 - ・ 必要なセキュリティ対策の実施
- ⑤ その他ホームページリニューアルにおいて必要となる業務

(3) 期間

- ① ホームページリニューアル及びCMS構築期間
契約締結の日から90日間
- ② 運用保守期間
①の業務完了後から60か月間
※ 運用保守業務については、リニューアル等業務とは別契約とする。

5 満たすべき要件

(1) ホームページリニューアル要件

- ① 道路利用者に道路規制情報等の緊急情報を迅速に提供できること
 - ・ 道路規制情報や災害情報など緊急性の高い情報は、トップページの一目で分かる場所に掲載し、簡潔で見やすいこと。
 - ・ 緊急情報を迅速に（1時間以内に）掲載できること。
- ② 閲覧者に配慮したアクセシビリティやユーザビリティを確保すること
 - ・ 現行のコーポレートサイトの形式ではなく、一ツ葉有料道路を主としたサイトになるようなサイト構成とすること。
 - ・ 道路利用者や観光客、事業者など、様々な立場や目的を有する閲覧者にとっても使いやすいサイト設計にすること。
 - ・ FAQにより閲覧者が不明な点を解消できる機能があること。
 - ・ サイト内のどのページからでも、目的の情報にたどり着きやすい動線を有すること。
 - ・ サイト内での検索機能や、現在のページ位置が分かる機能を有すること。
 - ・ 画像や動画、イラスト等を効果的に使用し、文字は極力使わず、視覚に訴えるものであること。

【新旧対照表】

仕様書（別紙1）4 ページ目

【変更前】

- ・サイト内のどのページからでも、目的の情報にたどり着きやすい動線を有すること。
 - ・サイト内での検索機能や、現在のページ位置が分かる機能を有すること。
 - ・画像や動画、イラスト等を効果的に使用し、文字は極力使わず、視覚に訴えるものであること。
 - ・必要に応じて Google マップ等のツールも活用し、利便性の向上を図ること。
 - ・アクセシビリティに配慮し、JIS X 8341-3:2016 のレベル AA に準拠することを目指すこと。
 - ・パソコンやスマートフォン、タブレット等のデバイスから最適な表示が可能であること。
 - ・ホームページ記載の内容を英語で表示可能なこと。
 - ・ホームページの閲覧・利用環境の変化に対応し、閲覧者に対する使い勝手と、職員に対する管理のしやすさを両立できる構造を有すること。
- ③ 一ツ葉有料道路の魅力を発信し、利用促進に資すること
- ・コンテンツやデザインにストーリー性があり、閲覧者が惹きつけられる内容になっていること。
 - ・一ツ葉海岸や一ツ葉有料道路のイメージや魅力（一ツ葉有料道路は、利便性、快適性、定時性、景観のよさ等）を画像や動画、ドローンによる撮影や360°カメラ等のビジュアルや各種データを活用したコンテンツ等で効果的に発信すること。
 - ・ホームページ上にフォトコンテストの投稿写真や、PR動画等を掲載できるページがあること。
 - ・広告バナーやキャプション等により回数券等の利便性を宣伝すること。
- ④ 職員自身によるタイムリーな情報発信ができる仕組みを備えること
- ・道路公社職員がコンテンツの作成・更新を容易にできること。
 - ・SNS等、他の媒体やツールとの容易な連携ができること。
 - ・道路公社職員がCMSを活用してページ作成及び公開承認を行うために必要な研修を実施すること。
- ⑤ その他
- ・Google アナリティクス又は Google タグマネージャーを導入し、ホームページのアクセス状況を把握できるよう設定すること。なお、各ページへのアクセス数のほか、添付ファイルのクリック数なども把握できるようにすること。
 - ・入札情報サービスにおいても、Google アナリティクスにより入札公告の閲覧状況（どの公告がどれだけ閲覧されたか等）が把握できること。

② データ移行

宮崎県国土整備部二公社入札情報サービス (<http://www.miyazaki-dk.or.jp/nyuusatsu/user/info.php>) のコンテンツデータを移行すること。

③ システム構成・運用

4

【変更後】

- ・必要に応じて Google マップ等のツールも活用し、利便性の向上を図ること。
 - ・アクセシビリティに配慮し、JIS X 8341-3:2016 のレベル AA に準拠することを目指すこと。
 - ・パソコンやスマートフォン、タブレット等のデバイスから最適な表示が可能であること。
 - ・ホームページ記載の内容を英語で表示可能なこと。
 - ・ホームページの閲覧・利用環境の変化に対応し、閲覧者に対する使い勝手と、職員に対する管理のしやすさを両立できる構造を有すること。
- ③ 一ツ葉有料道路の魅力を発信し、利用促進に資すること
- ・コンテンツやデザインにストーリー性があり、閲覧者が惹きつけられる内容になっていること。
 - ・一ツ葉海岸や一ツ葉有料道路のイメージや魅力（一ツ葉有料道路は、利便性、快適性、定時性、景観のよさ等）を画像や動画、ドローンによる撮影や360°カメラ等のビジュアルや各種データを活用したコンテンツ等で効果的に発信すること。
 - ・ホームページ上にフォトコンテストの投稿写真や、PR動画等を掲載できるページがあること。
 - ・広告バナーやキャプション等により回数券等の利便性を宣伝すること。
- ④ 職員自身によるタイムリーな情報発信ができる仕組みを備えること
- ・道路公社職員がコンテンツの作成・更新を容易にできること。
 - ・SNS等、他の媒体やツールとの容易な連携ができること。
 - ・道路公社職員がCMSを活用してページ作成及び公開承認を行うために必要な研修を実施すること。
- ⑤ その他
- ・Google アナリティクス又は Google タグマネージャーを導入し、ホームページのアクセス状況を把握できるよう設定すること。なお、各ページへのアクセス数のほか、添付ファイルのクリック数なども把握できるようにすること。
- ② システム構成・運用
- ① WebサーバーとCMSサーバーは、受託者が用意するデータセンターにより運用・管理を行うこと。
- ② データセンターにはファイアウォールを設置し、道路公社及び道路公社が許可した拠点以外からの接続を制限すること。
- ③ データセンターには、生体認証及び入退室監視等によるセキュリティ対策がなされていること。
- ④ ホームページの稼働時間は、保守作業等により計画的な停止を除き、24時間365日であること。
- ⑤ ドメイン名は、「miyazaki-dk.or.jp」とすること。
- ⑥ サーバー内にあるデータは、バックアップ対応を行うこと。

4

宮崎県道路公社ホームページリニューアル業務委託

【新旧対照表】

評価基準表（別紙2）1 ページ目 【変更前】

(別紙2)

宮崎県道路公社ホームページリニューアル業務委託企画提案競技 評価基準表
配点：200点

大項目	小項目	評価の視点	小項目小計	大項目小計	
1 提案者評価	導入実績	<ul style="list-style-type: none"> 類似業務の実績があり、豊富な経験をもっているか。 JIS X 8341-3:2016 のレベルAAを準拠した実績が提示されているか。 	20	20	
	開発体制	<ul style="list-style-type: none"> 業務を遂行するための十分な人員体制が確保できているか。 会社との調整・報告等を迅速に行う体制となっているか。 実現可能で、適切なスケジュールとなっているか。 			
2 企画内容評価	取組方針	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の目的や趣旨を的確に理解しているか。 基本的な考え方、具体的な取組方針が提示されているか。 説明が明確であり、業務に対する取組意欲が感じられるか。 現行ホームページを分析した上で、最適な提案がされているか。 	20	150	
	緊急情報の発信方法	<ul style="list-style-type: none"> 緊急性の高い情報を視認性が高く、迅速に利用者に提供できる方法が提示されているか。 利用者が、必要とする情報に、ストレスなく速やかにアクセスできるか。 様々な利用目的の利用者にとって使いやすいか。 文字は極力使わず、画像やイラスト、マップ等を効果的に使用し、視覚に訴えるものになっているか。 	20		
	アクセシビリティ・ユーザビリティ	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンやタブレットでも閲覧しやすいか。 FAQにより利用者が不明な点を解消できる機能があるか。 外国語（英語）での閲覧にも対応しているか。 	20		
	デザイン・コンテンツ		<ul style="list-style-type: none"> サイト内でのページからでも、目的の情報に辿りやすい動線となっているか。 サイト内検索やパンくずリスト等の機能があるか。 		45
			<ul style="list-style-type: none"> ウェブページ制作料道路の競合イメージが伝わるデザインとなっているか。 コンセプトが明確で、ウェブサイトのイメージに合致しているか。 デザインやコンテンツにストーリー性があり、惹きつけられる内容の提案となっているか。 		
			<ul style="list-style-type: none"> ドローンや360°カメラ等のビジュアルや各種データを活用したコンテンツ等で効果的に発信した提案がされているか。 ホームページ上でフォトコンテストなどの企画を実施するための具体的な方法が提示されているか。 		
			<ul style="list-style-type: none"> 回数券の利便性が伝わり、利用促進につながる内容になっているか。 Googleアナリティクス等によりホームページのアクセス状況等が把握できるか。 入札情報サービスにおいて、入札公告の閲覧状況が把握できるか。 SNS等の他媒体・ツールとの容易な連携ができる提案がされているか。 		
	システムの概要・機能要件の実現方法	<ul style="list-style-type: none"> システムの基本内容について提示されているか。 システムのコンセプト、基本機能、特徴 データセンターの稼働やサーバー、ネットワーク構成 ページの作成・編集方法 英語翻訳 スマートフォン等のマルチデバイスへの対応 	10		
	研修・マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> 入札情報サービスのデータ移行の方法が具体的に明確か。 職員へのシステムへの習熟に重点を置いた操作研修の体制、及び実施方法について提示されているか。 OIS操作マニュアルについて、一般作成者向け、承認者向け、管理者向けに、それぞれパソコン操作に不慣れな職員でも分かりやすい内容になっているか。 適切なセキュリティ対策が具体的に提示されているか。 	10		
	セキュリティ対策・運用保守体制	<ul style="list-style-type: none"> 運用保守の内容が具体的に提示されているか。 通常の運用保守体制及びサポート体制は十分な。 緊急時の速やかなサービス復旧及び能動的な対応が可能な体制が用意されているか。 	15		
追加提案	<ul style="list-style-type: none"> 公社の仕様書の内容以外に、有効な機能や企画等が提示されているか。 	10			
3 OIS機能等要件評価	<ul style="list-style-type: none"> 別表の「OIS基本要件得点算定方法」を元に算定。 	10	10		
4 価格評価	見積書の価格：リニューアル費用	<ul style="list-style-type: none"> 以下の価格点を元に算定する。 価格点 = (全提案者中の最低見積価格 / 当該提案者の見積価格) × 1.0 ※小数点以下切り捨て 	20	20	
	見積書の価格：運用保守費用	<ul style="list-style-type: none"> 以下の価格点を元に算定する。 価格点 = (全提案者中の最低見積価格 / 当該提案者の見積価格) × 1.0 ※小数点以下切り捨て 			
合計（1次審査・2次審査）			200	200	

【変更後】

(別紙2)

宮崎県道路公社ホームページリニューアル業務委託企画提案競技 評価基準表
配点：200点

大項目	小項目	評価の視点	小項目小計	大項目小計	
1 提案者評価	導入実績	<ul style="list-style-type: none"> 類似業務の実績があり、豊富な経験をもっているか。 JIS X 8341-3:2016 のレベルAAを準拠した実績が提示されているか。 	20	20	
	開発体制	<ul style="list-style-type: none"> 業務を遂行するための十分な人員体制が確保できているか。 会社との調整・報告等を迅速に行う体制となっているか。 実現可能で、適切なスケジュールとなっているか。 			
2 企画内容評価	取組方針	<ul style="list-style-type: none"> 本業務の目的や趣旨を的確に理解しているか。 基本的な考え方、具体的な取組方針が提示されているか。 説明が明確であり、業務に対する取組意欲が感じられるか。 現行ホームページを分析した上で、最適な提案がされているか。 	20	150	
	緊急情報の発信方法	<ul style="list-style-type: none"> 緊急性の高い情報を視認性が高く、迅速に利用者に提供できる方法が提示されているか。 利用者が、必要とする情報に、ストレスなく速やかにアクセスできるか。 様々な利用目的の利用者にとって使いやすいか。 文字は極力使わず、画像やイラスト、マップ等を効果的に使用し、視覚に訴えるものになっているか。 	20		
	アクセシビリティ・ユーザビリティ	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォンやタブレットでも閲覧しやすいか。 FAQにより利用者が不明な点を解消できる機能があるか。 外国語（英語）での閲覧にも対応しているか。 	20		
	デザイン・コンテンツ		<ul style="list-style-type: none"> サイト内でのページからでも、目的の情報に辿りやすい動線となっているか。 サイト内検索やパンくずリスト等の機能があるか。 		45
			<ul style="list-style-type: none"> ウェブページ制作料道路の競合イメージが伝わるデザインとなっているか。 コンセプトが明確で、ウェブサイトのイメージに合致しているか。 デザインやコンテンツにストーリー性があり、惹きつけられる内容の提案となっているか。 		
			<ul style="list-style-type: none"> ドローンや360°カメラ等のビジュアルや各種データを活用したコンテンツ等で効果的に発信した提案がされているか。 ホームページ上でフォトコンテストなどの企画を実施するための具体的な方法が提示されているか。 		
			<ul style="list-style-type: none"> 回数券の利便性が伝わり、利用促進につながる内容になっているか。 Googleアナリティクス等によりホームページのアクセス状況等が把握できるか。 SNS等の他媒体・ツールとの容易な連携ができる提案がされているか。 		
	システムの概要・機能要件の実現方法	<ul style="list-style-type: none"> システムの基本内容について提示されているか。 システムのコンセプト、基本機能、特徴 データセンターの稼働やサーバー、ネットワーク構成 ページの作成・編集方法 英語翻訳 スマートフォン等のマルチデバイスへの対応 	10		
	研修・マニュアル	<ul style="list-style-type: none"> 職員へのシステムへの習熟に重点を置いた操作研修の体制、及び実施方法について提示されているか。 OIS操作マニュアルについて、一般作成者向け、承認者向け、管理者向けに、それぞれパソコン操作に不慣れな職員でも分かりやすい内容になっているか。 	10		
	セキュリティ対策・運用保守体制	<ul style="list-style-type: none"> 運用保守の内容が具体的に提示されているか。 通常の運用保守体制及びサポート体制は十分な。 緊急時の速やかなサービス復旧及び能動的な対応が可能な体制が用意されているか。 	15		
追加提案	<ul style="list-style-type: none"> 公社の仕様書の内容以外に、有効な機能や企画等が提示されているか。 	10			
3 OIS機能等要件評価	<ul style="list-style-type: none"> 別表の「OIS基本要件得点算定方法」を元に算定。 	10	10		
4 価格評価	見積書の価格：リニューアル費用	<ul style="list-style-type: none"> 以下の価格点を元に算定する。 価格点 = (全提案者中の最低見積価格 / 当該提案者の見積価格) × 1.0 ※小数点以下切り捨て 	20	20	
	見積書の価格：運用保守費用	<ul style="list-style-type: none"> 以下の価格点を元に算定する。 価格点 = (全提案者中の最低見積価格 / 当該提案者の見積価格) × 1.0 ※小数点以下切り捨て 			
合計（1次審査・2次審査）			200	200	